

太点線枠内を記入例にならって記入してください。

記入例

県営住宅入居申込書

希望する団地名		前回までの 申込回数	勤務先名	〇〇〇〇株式会社					
〇〇〇団地		2 回	勤務先住所	鹿児島市〇〇町〇番〇〇ビル2F	電話番号	099-000-0000			
			現住所	鹿児島市〇〇2丁目〇-〇 青葉アパート1棟 〇号室	電話番号	080-0000-0000 (本人)			
					携帯番号	090-0000-0000 (妻)			
順位	続柄	フリガナ 氏名	同居・別 居の別	生年月日	職業または 学校(学年)	勤務先	年間 所得	この者の配 偶者の氏名	備考
1	本人	往宅 太郎	同	S60.8.20	会社員	〇〇〇(株)	240万		
2	妻	往宅 花子	同	H2.7.15	パート	〇〇フーズ	90万		身体障害 2級
3	長女	往宅 愛子	同	H26.10.1					
4	長男	往宅 健太	同	H28.4.22					
5									
6									
現在の住 居の状況		同居 世帯数	同居者数	間取り	家賃	県税の納入状況 (該当事項を○で囲んでください。)			
		1	4 人	2 室	55,000 円	① 完納 2 滞納しているが分納中 3 滞納している ※2 または3 の場合、所轄の地域振興局・支庁名 ()			
県営住宅を必要とする理由 (該当事項を○で囲んでください。)									
1 住宅以外の建物・場所または保安上危険もしくは衛生上有害な住宅に居住している。									
2 他の世帯と同居しているため生活上著しく不便を受けている。									
3 住宅がないため親族と同居できない。									
④ 住宅の規模・設備・間取りと世帯構成との関係から、衛生上または風紀・教育上不適当な居住状態である。									
5 正当な理由により立ち退き要求を受けているが、適当な立ち退き先がない。									
6 勤務先から著しく遠隔の地に居住しており、通勤に時間がかかりすぎる。									
⑦ 収入に比べ著しく過大な家賃を支払っている。									
8 上記1 から7 まで以外の理由で現在住宅に困っている。()									
住宅に困っている 具体的な理由		(※記入例) 今年、3人目の子を出産予定で、年内に妻も退職予定である。 今の状態では部屋数が足りず、広い部屋に引っ越したいが、今よりさらに 家賃の支払いが大変になるため。							
鹿児島県営住宅条例第8条第1項の規定により、入居の申込みをします。									
令和〇年〇月〇日									
フリガナ									
鹿児島県知事 殿		申込者氏名 じゅう たく た ろう 往宅 太郎							

名前にはフリガナをつけてください。

障害認定等を受けている場合などは記入してください。

空き住戸の紹介時点で完納していないと入居できません。

太点線枠内を記入例にならって記入してください。

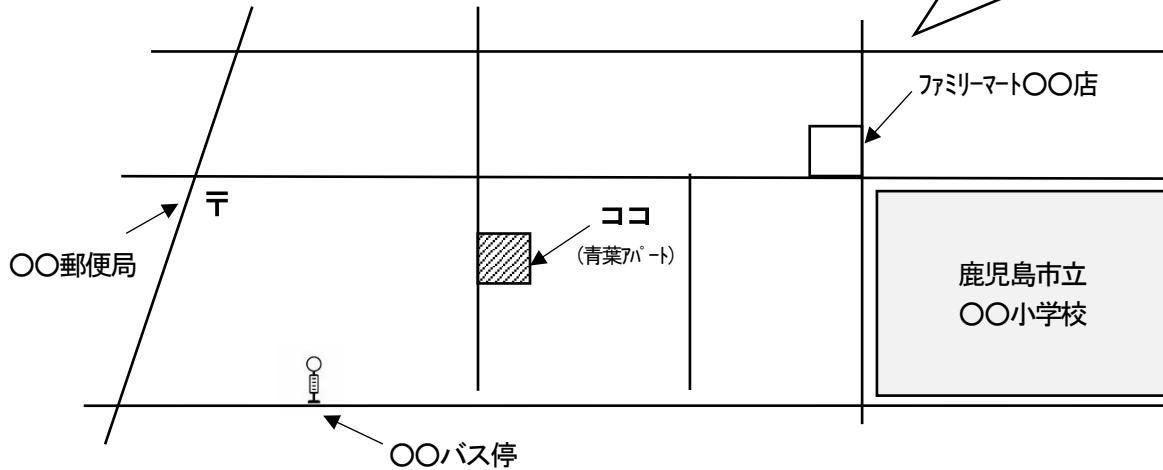
記入例

住所	鹿児島市〇〇2丁目〇-〇 青葉アパート1棟 〇号室
申込者氏名	住宅 太郎

住所の案内図（現住宅付近の目標となる建物等を明示してください。）

- 1 自宅から勤務先までの通勤に要する時間 0時間 45分
 2 通勤に要する1ヶ月の交通費 10,000 円

自宅周辺の地図を記入してください。



※収入認定額算定欄（下の欄は記入しないでください。）

1 収入

	氏名	年収	所得
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
合計 (A)			

2 控除

	控除項目	該当者数(人)	控除金額
1	基礎控除振替分		
2	同居親族		
3	老人扶養親族		
4	特定扶養親族		
5	障害者		
6	特別障害者		
7	寡婦		
8	ひとり親		
合計 (B)			

3 収入認定額

収入認定額 = (A) - (B) = 円

この欄は記入しないでください。	団地名	県営	団地	家賃	円	入居決定日	建第号
	棟号		棟号	敷金	円		年月日
	間取り			入居手続日	年月日	登録順位	
	収入認定額		円	入居指定日	年月日		